

「震災と哲学」

講師 鷺田 清一 (大谷大学教授)

日時 9月29日(木)
16:20~18:00 (開場 16:00~)

会場 講堂

主催 西洋哲学・倫理学会

問い合わせ 企画課 (TEL. 075-411-8115)

聴講無料・一般来聴歓迎(事前申込不要)

「震災と哲学」

講師概要

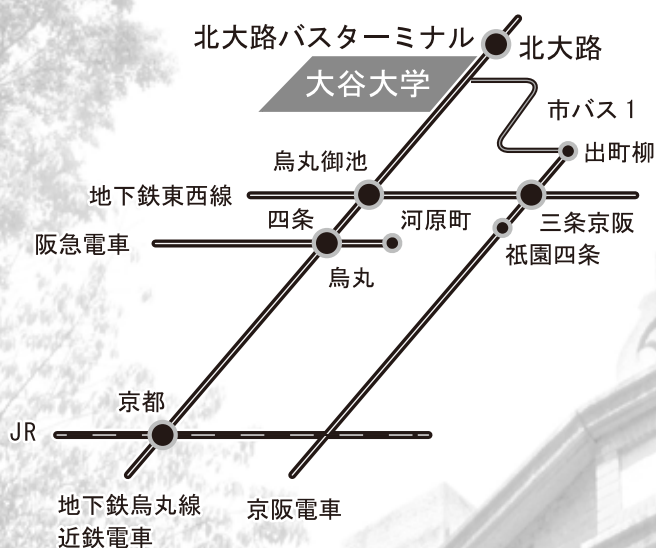






わしだ きよかず
鷺田 清一

1949年京都市生まれ。京都大学大学院博士課程修了。前大阪大学総長。本年9月より本学教授。専門は哲学、とくにフッサールやメルロ＝ポンティなど現象学。『モードの迷宮』（サントリー学芸賞）、『「聴く」ことの力』（桑原武夫学芸賞）など、著書多数。

講演概要

「みえてはいるが誰れもみていないものをみえるようにするのが、詩だ」と、かつて詩人・長田弘は書いた。哲学についても同じことが言えるとおもう。このたびの東日本大震災と福島原発事故は、見えているのに多くのひが見てこなかったさまざまな問題を浮き彫りにした。浮き彫りになったそれらを哲学の問題としてどう受けとめるかについて、考えてみたい。



-  阪急烏丸駅から約 **10** 分
地下鉄烏丸線「四条」から国際会館行「北大路」下車
-  JR京都駅から約 **14** 分
地下鉄烏丸線「京都」から国際会館行「北大路」下車
-  地下鉄三条京阪駅から約 **11** 分
地下鉄東西線三条京阪から太秦天神川行「烏丸御池」乗り換え、地下鉄烏丸線国際会館行「北大路」下車
-  京阪出町柳駅から約 **13** 分
市バス1系統 西賀茂車庫行「北大路バスターミナル」下車